



THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH



Weekly Report 東京新南ロータリークラブ週報

Theme of Rotary International 1992-3 **Real Happiness is Helping Others** まことの幸福は人助けから
1992-3年度国際ロータリーのテーマ/クリフ・ダクターマン R.I.会長

●本日の予定

10月23日 第295回例会

■夜間例会 [時間] 18時～20時

「日本人のホンネとタテマエ」

The Reality and Pretence of the Japanese

ニューヨークタイムズ東京特派員

Mr. James S. Sterngold

●先週報告

10月16日 第294回例会

■卓話 「国際電話うらおもて」

東京新橋RC会員、国際デジタル通信(株)副会長 末次 英夫 氏

■親睦委員会報告 (河合委員長)

- (1) ロースターの改訂版を発行します。各会員の内容確認を至急お願いします。
- (2) 先日の工場見学と親睦会の費用、今月中にお振り込みください。
- (3) 長崎ハウステンボスへのクラブ旅行、積極的な参加をお願いします。

■社会奉仕委員会 (武下委員長)

先週の港区福祉バザーへの沢山の出品、また当日のボランティア参加ありがとうございました。泉の家の自主生産品の購入(40万円)について、お礼の手紙が来ました。

■ゴルフ同好会報告 (斉藤世話人)

昨日のゴルフコンペは、雨で流れました。次回は11月12日(木) 小金井CCです。

■幹事報告 (入沢幹事)

2770地区の情報委員会が「マイフレンド」という冊子を作りました。ロータリーのことがコンパクトにまとめてあります。1冊1,000円です。希望者は事務局へどうぞ。

■慶事披露

お誕生日/加藤 昌明君(10月16日)、宮澤 博君(10月17日)、河原 勢自君(10月20日)

■出席報告 会員66名中 出席43名 欠席23名(内出席免除者3名)/10月9日修正出席率89%
ビジター8名(地方1名、都内7名・敬称略)、池田二郎(東京羽田)、雑喉良祐(東京)、小池栄一(東京品川)、山下大輔(東京芝)、吉越 亘(東京新橋)、松島通昭、中野博義、島崎保彦、(以上東京南)/ゲスト2名 伊藤弘信氏(大日方会員ゲスト) 柳澤昭夫氏(佐藤会員ゲスト)

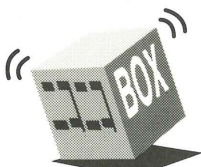
●新会員歓迎会

《出席者》敬称略
相澤、馬場(博)、廣瀬、野見山、佐々木、荒木、平井、廣江、入沢、石崎、石東、岩瀬、勝山、河原、河合、松原、宮本、宮武、永井、斎藤、佐藤(定)、柴本、新保、高須、武下、田中、渡部、渡邊、保森、吉田 以上30名



●新会員、柴本会長を囲んで

10月6日(火)19時から東京全日空ホテル中華料理「梨花」で、新会員5名、馬場博一君、野見山昭彦君、相澤成憲君、佐々木忠行君、廣瀬哲久君の歓迎会を開催しました。柴本会長からの歓迎の挨拶に続き、新会員からお礼の挨拶がなされ、素晴らしい中華料理を堪能し、新旧会員が和気あいあい、活き活きとした雰囲気の中で老酒を酌み交わし、時のたつのを忘れ談笑が続きました。(報告: 荒木)



順不同、敬称略
10月16日●13件/¥41,000
多額のご寄付をありがとうございました。
本年度累計/¥818,836

末次 英夫(東京新橋)●本日卓話をさせていただきます。

高須 康有●欠席が続きました。先日、住宅都市整備公団から表彰を受けました。

小湊 雅亮●保森さん、拙著を多量にお買い上げいただきありがとうございます。

斉藤 茂之●昨日のゴルフ、大雨のため朝礼会となりました。

河合佐一郎●小湊先生の御本、佐藤さんの写真お礼、ハウステンボス参加者増員祈願。

入沢 頼二●武下さん福祉バザー、廣江さん、田島さん職業フォーラムお世話様でした。

宮武 保義●廣江さん職業フォーラム、佐藤定宏さん写真ありがとうございました。

河原 勢自●ロータリークラブからまた1つ年をいただきました。

沖 宏之、宮本 正祥、佐藤 幸雄、丸山 忠典、新保 國彦●武下さん、ボランティアでお手伝いの皆様、港区福祉バザーのお手伝いお疲れ様でした。

●卓話 10月16日

「国際電話うらおもて」

国際デジタル通信(株)取締役副会長

末次 英夫 氏

(東京新橋RC会員)

昭和30年代の初め、伊藤忠商事の社員としてカイロに駐在していたとき、レバノン国鉄に納めたフラットカー（荷物を載せる無蓋車）がトラブルを起こし、レバノン政府に厳しく叱責されたことがあります。国際電話で本社やサプライヤに連絡して解決をはかりましたが、当時はニューヨークに昼3分電話すると4,300円、月給が12,000～13,000円のときで、月に3回電話すると月給がなくなる程の料金でした。今は0061でニューヨークに3分間電話すると670円です。高い料金のときの電話は、よほど大変なことだと受けとめられて、すぐに対応してもらえます。速やかな対応に感謝されて、そのトラブルは円満に解決しました。昭和40年代には、日本の小さな車で、雪のカナダを横断したことがあります。零下30度、40度という極寒の中で車がどうなるかをテストするのが目的でした。走行日程が決まっており、走行の様子を毎日電話で報告しました。肉声で元気であることを伝えることに意味がありました。

昭和60年に電気通信事業法、日本電信電話会社法が成立して、通信事業にも競争原理が導入されました。翌年、当社が設立されました。画期的だったのはそれまでタブーだった外資を入れたことです。アメリカ、ヨーロッパの協力を得て、世界最大の光ケーブルも敷設しました。光ケーブルには、髪の毛の太さ1本で、17,000回線を収容でき、光のスピードで通信できます。通信手段には、通信衛星もありますが、赤道の上空36,000Kmの静止軌道にある衛星を介するので、約0.25秒のエコーと呼ばれる遅れが生じます。しかし、衛星通信には、アンテナがあればどこでも受信できるというメリットがあります。

将来画像を伝送するとなるともっと大きな帯域幅が必要になるので、次世代のケーブルの開発が進められています。平成元年に0061が新規参入したとき、料金をKDDより21%安くしました。その後KDDも4回値下げをして価格競争をしています。現在の国際通信の料金は、昭和30年代とは比較ならず、ここ数年でも半額になりました。今は為替レートもからみ、日本からアメリカへの料金は、アメリカから日本への料金とほぼ同じです。その他の国の間では日本からかけたほうが安い。これからの国際通信の課題は、信頼性や安全性を高めながら、使い勝手の良いサービスを提供していくことです。最近は公衆電話からの国際電話が増えています。先進国間の通信はあまり伸びていませんが、ブラジル、ペルー、パキスタン、イラン、中国などとの国際通信の伸びがめざましい。この変化に対応できる国際通信サービスを考えていく必要があります。

(まとめ大日方)

●港区民まつり「福祉バザー」報告

武下 朗 (社会奉仕委員長)



10月11日(日)港区役所前の公園で福祉バザーが開催され、民生児童委員協議会、港区民まつり実行委員会福祉部会、障害者団体、新南ロータリーのボランティアの皆様の協力で無事終了しました。品物は、センターから会場に2t積トラックで2杯分あり、我がクラブのA班は、朝8時から運搬と積み込み作業を行いました。日頃やったことのない重労働にもめげず、堂々の姿に感銘いたしました。

10時の開場から品物のなくなる2時30分頃まではひっきりなしに人の流れがあり、一説では数万人とか。すぐ横が日比谷通りということもあり、華やかなパレードが午前中続き、お祭り気分を盛り上げていました。両手に一杯の買い物をする外国人も多く、カタコトの日本語が飛び交うなど、港区らしい国際色豊かな雰囲気に包まれました。

今回の福祉バザーは、私の予想以上に大掛かりなものでした。そのため、もし今後我がクラブがテントを持つようなことになると、相当な覚悟が必要になると予想されました。品物がいいとすぐ売れてしまうので、テントを持つには相当の量の品物が必要で、今回のような集め方では到底間に合いそうもありません。この経験を生かして一層の協力体制を築かなくては難しいというのが実感でした。

終わりに、皆様の御協力ありがとうございました。特に、当日ボランティアの吉岡、荒木、丸山、大日方、入沢、保森、宮本、平井、新保、山下、山田、柴本、関の各氏には感謝いたします。

●次回予告

10月30日(金)第296回

「米山月間に因んで」卓話予定

李 榮洙 氏 (米山奨学生 ●国籍/韓国)

東京大学人文科学学科インド哲学専攻博士課程2年

東京新南ロータリークラブ

会長：柴本芳郎 副会長：宮武保義 幹事：入沢頼二

〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号

TEL.03-3505-5976 FAX.03-3505-6004

例会日●毎週金曜日・12時30分

例会場●東京全日空ホテル 〒107 東京都港区赤坂1-12-33 TEL.03-3505-1111

会報委員

齊田 戡、青野信次、田中 武

荒木昭文、新保國彦、鈴木 丈

●10月度編集担当/大日方 真

●卓話テーマ翻訳/渡部 一元

●印刷/豊圓堂印刷(株)